

## 平成 25 年度第 2 回北広島市市民協働推進会議 会議概要

日 時	平成 25 年 6 月 9 日（日）午前 11 : 00～	
場 所	市役所本庁舎 2 階会議室	
出席者	委員 (5 名)	朝賀委員、中林委員、大橋委員、竹村委員、井関委員
	事 務 局	高橋企画財政部長、川口行政推進課長、杉山主査、宮村主任、高木主事
	傍 聴 者	なし
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 議題 (1) 平成 22 年度協働事業提案制度の事業評価について</li> <li>3 その他</li> <li>4 閉会</li> </ol>	
配布資料	【資料】協働事業報告書（第 10 号様式）	

## 1. 開 会

事務局：会議の成立を報告

会 長：只今より、平成 25 年度第 2 回市民協働推進会議を開催いたします。

始めに、お諮りしたい事項があります。

北広島市情報公開条例の趣旨に沿って、本日は会議を公開し、議事録を公表するという形で進めたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

委 員：異議なし。

会 長：「異議なし」とのことですので、会議を公開し、議事録を公表することと致します。

次に、議事録署名委員の指名でございますが、議事録署名員を井関委員にお願いします。

## 2. 審議事項

会 長：それでは、会議次第の議題（1）「平成 22 年度協働事業提案制度の事業評価について」ですが、きたひろ.TV 推進事業の先ほどのプレゼンテーションの事業評価をこれから始めます。順番に一人ひとり発言いただく形で行います。事業評価シートの 1. 事業実施の事業効果についてひとり一言ずつもらい、5 人が終わったらそのことについて若干補足補完する。ほかの意見に触発されてもうちょっと出してもらおう。これで良いですか。

委 員：異議なし。

会 長：それでは、1. 事業実施の事業効果について。4 段階評価、口頭で補足していただくことで、席順をお願いします。

A 委員：評価は「概ね評価する」です。

事業効果については見せていただいた映像を基に考えました。ビデオ映像の撮り方、内容、技術面に問題があるかなと思いました。一つの番組を作るのにかかる時間について、映像を作るのに平均で約 3 時間、編集するのにその 5 倍というお答えでしたが、私は映像を撮るときにもっともっと時間が必要ではないか。映像を作る段階でもっと時間をかけて撮ったものを編集する必要があるのではないかと思いました。がんばっていることは伝わってきました。

B 委員：評価は「概ね評価する」です。

理由としては、コンテンツに対するアクセス数がそこそこあるからです。ひとりでどれくらいアクセスしたかまで考えるとときがないし、10 万件ということをや地域で考えたらいい方ではないか。番組自体のクオリティは素人の方なので仕方ない。専門の人に習うと画一的になるので、判断は難しい。事業としてはアクセス数を見て良いと思いました。以前と比べると事業自体がシステムテックに感じられた。形が段々出来つつあると感じました。

C 委員：評価は「概ね評価する」です。

着実に事業を実施され成果を出されている点に満足。番組内容も登場人物をみても行き当たりばったり撮っているのではないと好感を持てた。平成 24 年度の決算では提案時に見込んでいた広告収入がないので、公益性を損なわない範囲で独自の収入確保策を考え、持続可能な活動形態にもっていかれた方がよいのではないか。

D 委員：評価は「評価する」です。

素人の方でこれだけ作成したことはすごい。数字で見ればアクセス数はかなり評価できると思う。ひとりの人が何回見ようと魅力的で見たいという思いでアクセスしていると

思う。短い中で北広島のことをいろいろ発信されている。視聴者の声が直接届くように、たとえば、どこで見ている（市内、市外、道外など）、性別、年齢などのアンケートを作るなど工夫をしてほしい。これにより、今後、広がりが出るのではないか。

会 長：評価は「概ね評価する」です。

番組数、アクセス数の累計からするとまあまあと言えるが、多分、IT ネット、しゃべねっと、番組関係など特定の方がアクセスしているのではないか。今のところ広がりを見せていないのでは。本当の人数はかなり限られていると思う。番組のクオリティは、今回見たものはちょっと安易すぎるかなと思う。もう少し下見だとか、予備調査をしっかりと、撮影する前に計画をしっかりと立て、十分な撮影時間をとって、その中のエキスだけをうまく編集するくらいの作品にしないと。

追加意見ございますか。事務局から何かありますか。

事務局：（事業報告会の質疑の中にもあった、予算の年度の違い、市の協働の仕方について補足説明）

会 長：次に2. 市と協働したことによる効果について。

D委員：評価は「概ね評価する」です。

今日の「特定検診について」の感想は、市職員が話をしており、市民の普通の雰囲気です。訴えてほしいということからすると、安易に作ろうという感じでした。次回に期待したいということ。

C委員：評価は「評価する」です。

市との協働で、市が担当するものと IT ネットワークが担当するものの分担は適切だと思う。公共の事業と NPO でできるもの、協働で出来るものの落とし所が難しい中で、番組という形で実績成果を残しており、新しい試みをされていることに敬意を表し評価したい。

B委員：評価は「概ね評価する」です。

行政が行ったら安くなるのか、それ以上かかるのか、予算的なことはわかりませんが、市で行う広報とか広聴を肩代わりしていく意味で、これからの期待を込めて概ね評価することにしました。

A委員：評価は「評価する」です。

協働という意味の大きなところで、ハードの整備とソフトの作成と役割を分けているということで、市と協働したことのメリットがあると思う。市がハードを整備することでソフトに集中できたということで評価しました。

会 長：評価は「概ね評価する」です。

インフラ部分は市、コンテンツ部分は IT ネットワークに分けて、その通り行ったことは良い。ただ、その接点の部分でコンテンツの基本設計のところ両方が知恵を絞ってブラッシュアップするという機能が働いていない。明確に分け過ぎて。両方が知恵を絞る第3の本来の協働を作らなくてはいけないと思いました。

それでは次に3. 今後の事業の在り方について。

A委員：何を作って発信するかに係ってくると思いました。今のままではあまりはっきりしないかなど。映像にすることの難しさとともに工夫が必要だと感じました。

B委員：3つあります。ひとつは協働事業としての意味合いをこれから考えていくと、高齢者向けの情報を発信していくということ。どれだけ多くの高齢者に見てもらおうかということを考えていく。いろいろな端末が出ているが、高齢者が使うのにテレビにインターネットで接続して見られるように普及していくとか、高齢者に対する視聴を増やすことがひ

とつ大事なのは。2つ目は番組を増やしていく。撮影の時間は人数に限りがあり、増やすのは難しいと思うが、スマホで撮影した一般市民の投稿を増やしてそれを基に編集して番組を増やしたらどうか。番組審議会とかあるのでチェックは働くと思う。3つ目は自主財源の確保ということ。広告、バナー広告はアクセス数に応じて入ってくるもの。視聴者が増えれば確保できるのかな。

C委員：委託事業だけでなく持続可能な事業として継続してほしい。収入の多面性を意識する。高齢者向けとして「ふれて」とか場があるのでまだ工夫の余地があると思う。公共的要素があるが、民間番組のようなCM付番組があってもよいのでは。

D委員：人材を増やす魅力を付けていただきたい。年齢層の幅も広げていただきたい。小・中・高の学校の放送クラブとか若い人と連携をとって人材を増やしてはどうか。きたひろ IT ネットワークの高齢者を前提として広げていく考えはいいのですが、若い人にも目を向けて、幅広く魅力を引き出すように考えていけば良いのでは。

会 長：北広島市の魅力づくりについて、いろいろな企画が進行しているが、このTVが中心となっていくという気概で事業を継続発展させていただきたいという思いがある。多くの人の視覚に対して訴えるという意味では、このTV事業というのは非常に役割が大きいのと思うので続けてがんばっていただきたい。今、見ているのはおそらく北広島市民だけだと思うのですが、近隣市町村の人にもこのTVを見てもらうにはどうしたらよいか、知恵を絞ればいくらか出てくるのでは。そのことが北広島の観光を促進したり、北広島へ移り住みたい人をいくらかでも作る基になれば大変良いと思います。コンテンツのレベルアップは本腰を入れて取り組んでいただきたい。番組の基本設計のところの下準備、基本企画を番組ごとにやっていかないといけない。アクセス数よりもアクセスする人数を増やす方法。子ども小中高生に見せる。学校に授業の時間にこのTVを見るカリキュラムの工夫もできるのでは。教育委員会と話しをすることもできるのでは。あと追加意見ございますか。以上で事業評価の方よろしいですか。

委 員：異議なし。

事務局：審議いただきました御意見は、会長名で市長に答申という形でまとめていきたいと思えます。今かなり意見もまとまっていますので正式な内容について事務局と会長でまとめて、最終的に委員の方にメール、FAXで確認をとって、市長の方に答申という形でいきたいと思えます。以上です。

会 長：ありがとうございました。それ以外になれば以上で本日の会議を終了いたします。皆さま大変お疲れさまでした。

会議録署名委員

---